

私たちは
GREEN THINKING!
を応援しています。

 **日豊工業株式会社**

 **庭野建設**

pal★system
生協パルシステム茨城 栃木

 **株式会社 美工電気**
明るい、あした、スイッチ。

 **藤井産業株式会社**

 **藤倉化成株式会社**
FUJIKURA KASEI CO., LTD.

 明るい未来を灯す、信頼の品質。
株式会社 船見組

益子カントリー倶楽部

地球環境を守り、安心・安全な未来のためには、地球温暖化などの環境問題と脱炭素の重要性を「自分のこと」としてとらえ、行動を変えていかなければなりません。循環型社会の実現を推進する宇都宮市環境学習センターの増淵弘子センター長に取り組みや今できる一歩について話を聞きました。

(企画制作 下野新聞社ビジネス局)



▲子どもたちに人気の「分別缶釣りゲーム」

事業運営には、大学や研究機関、企業、環境団体、地域などの協力が大きな力となっています。市民の意識変革と行動変容のための取り組みやアイデアを討論し、正しい情報を伝えていくことも必要です。宇都宮市が宣言するゼロカーボンシティ(CO₂排出実質ゼロ)のリミットとする2050年。日本を支えるのは、まさに今の小学生です。環境問題に対して全くゼロではなく、ベースがあることが大切。そのための「種まき」をしていかなければなりません。近年の温暖化の状態を考えれば、ティッピングポイント(気候転換点)を迎えているともいえるだけに、今すぐ行動することが求められています。

それでも、無理なことは続きません。脱炭素社会の実現のために、今できる一歩は、買い物です。スーパーでの「てまえどり」や、衣服においてもサステナブル(持続可能)な視点を持つことが問われています。消費者の意識が変われば、企業も変わる。未来は消費者の選択にかかっています。

GREEN THINKING!

脱炭素社会を目指すカーボンニュートラルに向けて



■循環型社会への一歩を

宇都宮市環境学習センター(愛称・環境未来館)は、地域から地球規模までの環境問題について正しい理解を深め、実践するための環境学習拠点として2001年、クリーンパーク茂原にオープンしました。身近な暮らしと環境のつながりを学び、循環型社会の実現を目指します。「見る・知る・行動する」をコンセプトに、多くの人が参加できる学びの機会を提供。環境情報の発信をはじめ環境学習講座やイベント、施設見学などの事業を展開しています。

■体験を通して楽しく学ぶ

「体験」を通して、自然や環境について楽しみながら学習できます。子どもたちはもちろんですが、大人でも楽しめる場所です。体験してこそ、意識が変わり行動の変化につながります。センタ―1階の展示場では、地球温暖化やカーボンニュートラルとは何か、生物多様性などについての展示をしています。ぜひ子どもたちに考えてほしいのが、2100年までの「未来年表」です。「2050年の地球で自分は何をしているだろう」と、これから先の時代を考えることが大切です。自分の未来を考えることが、未来の環境を考えることにもつながります。

■できることから始めて



▲多くの来場を呼びかける増淵弘子センター長

暮らしと環境 つながり学ぶ

P R

volume

05

好評の環境学習講座には「環境大学」や「地球温暖化」「もったいない!」講座などがあり、多彩なプログラムを実施しています。環境大学は半年ごとにテーマを決めて行う大人のための講座です。本年度は「脱炭素なライフスタイルへ!サステナブルな衣食・消費」をテーマに個人や地域ができることを提案します。また、県最大のごみ処理能力と発電能力のあるごみ焼却施設やリサイクルプラザが見学できます。大きなクレーンが、ごみをつかむところは見どころです。